

経営比較分析表（令和3年度決算）

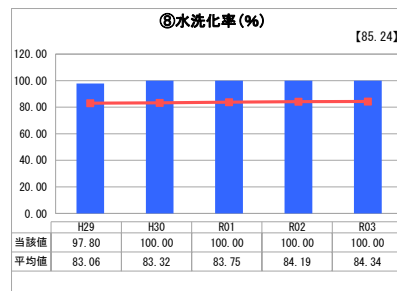
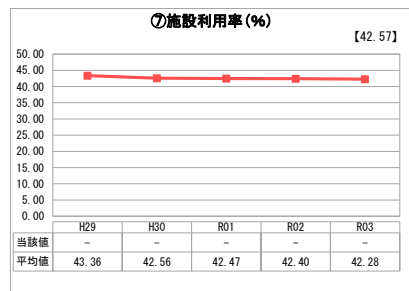
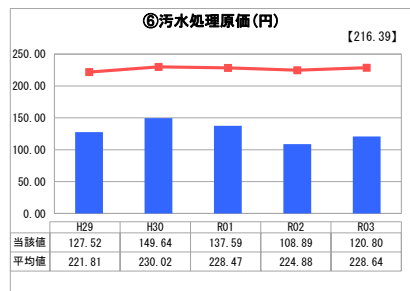
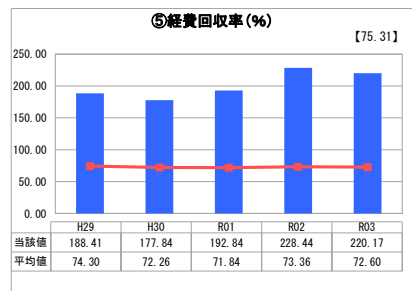
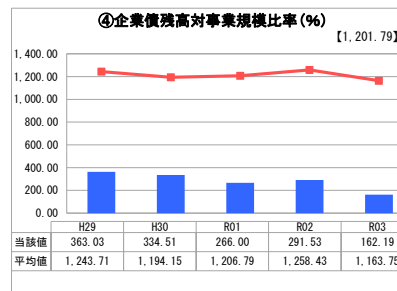
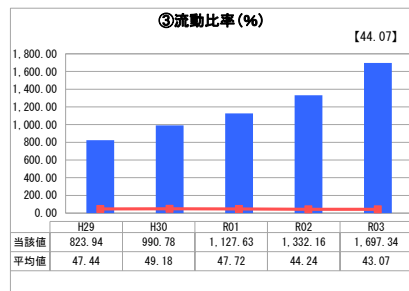
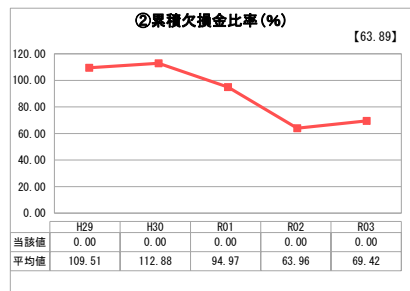
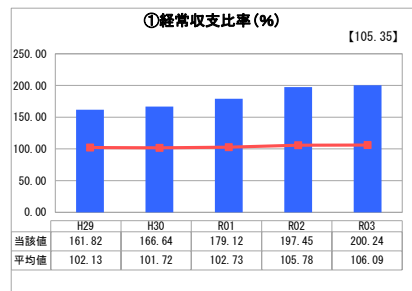
千葉県 柏市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	86.78	0.31	79.78	2,357

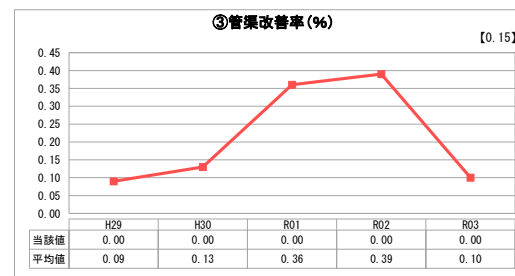
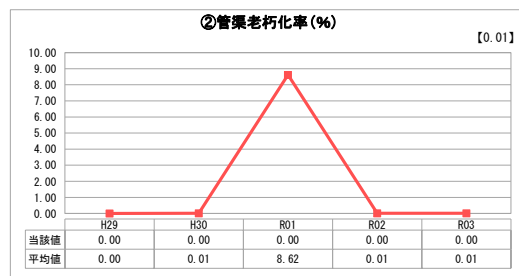
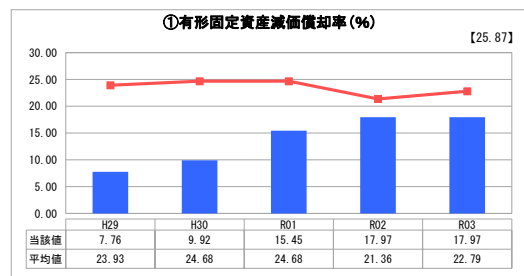
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
431,267	114.74	3,758.65
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,340	1.44	930.56

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

柏市における特定環境保全公共下水道事業の管渠延長は、令和3年度末現在全体の約0.6%であり、対象地域の環境保全を目的に実施している。対象区域は市街化調整区域でありその運営状況に大きな変化は予測されていない。
経常収支比率及び経費回収率共に適正な水準を確保しており、経営状況は安定している。

2. 老朽化の状況について

平成7年に供用開始されたこともあり、現在のところ、老朽化の問題には直面していない。
ストックマネジメント計画に則り、適切に管理していく。

全体総括

事業の性質上、地域の環境変化を踏まえながら運営していくことが重要となる。
経常費用の抑制等により、引き続き安定した経営を目指していく。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。